

# ささやま

編集責任者

橋上中学校

## 開かれた学校づくり推進委員会

五月十八日（月）橋上小・中学校「開かれた学校づくり」推進委員会が開催されました。自己紹介の後、平成二十七年年度の役員が決定されました。

次に、小学校の児童会より、元気良く、今年度の取り組みの発表がありました。

小学校の目標は

- ・気持ちの良いあいさつをしよう
- ・トイレのスリッパをそろえよう
- ・ろうかを走らないようにしよう

中学校の目標は

One For All All For One

また、役員は次のようになりまして。一年間よろしくお願いたします。

- 委員長 小島 一修
  - 副委員長 栗原 文人
  - 事務局 亀谷 晴彦
- 敬称 省略)



元気いっぱい 児童会のメンバー

少し緊張しながら、一年間の取り組みを説明する児童会・生徒会の役員の姿が印象に残りました。

中学校 生徒会のメンバー

## 防災講演会

橋上中学校において、6月5日（金）午後一時四十分より防災講演会を行う予定です。講師は濱田 頼之さんの紹介により、南海トラフ地震対策推進 幡多地区本部部長の澤田 隆延さんをお願いしました。幡多土木事務所に行き、橋上中学校の防災教育の取り組みを説明したところ、快く講師を引き受けてくれました。防災学習の講演の題は「命を守る。命をつなぐ。」南海トラフ大地震に備える。東北大地震の教訓を生かして」となっています。

## 図書朝礼

橋上中学校、伝統の図書朝礼がありました。自分の読んだ本の感想や意見を発表し、それに対して聞いていた生徒が意見を述べるといった朝礼です。みんな自分の言葉で発表出来ていました。今回の発表は1年生でした。図書朝礼はビブリオバトルに発展します。

ビブリオバトルは

- 発表参加者が読んで面白かった本を持って集まる。
- 順番に一人五分間で本を紹介する。
- それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを二三分行う。
- 全ての発表が終了した後、どの本が一番読みたくなったか？を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。
- ビブリオバトルは、人を通して本を知る。本を通して人を知ることができると魅力となっています。



図書朝礼の様子

## 高知新聞記者来校

高知新聞社の野村 圭さんが橋上中学校に来てくれました。7月に子どもたち

橋上中学校 防災学習

## 命を守る 命をつなぐ

～南海トラフ大地震に備える。～東北大地震の教訓を生かして～



講演者 澤田 隆延  
南海トラフ地震対策推進 幡多地区本部 部長・地域防災企画監  
開演 6月5日（金） 13:40～  
場 所 宿毛市立橋上中学校



## 高知新聞応募作品

また、一、二年生の記事がとても上手に書けていることや、三年生の四コマ漫画のセンスもほめていただきました。左の作品は「ケーキ」篠原さん作 ○○先生「西原さん作」という

にインタビューをしたというタイトルです。

は東京に住んでいて、教師を目指していたそうです。それならば、地元の新聞を読んだ方がいいとアドバイスを受け、高知新聞を読んでいたところ、新聞というメディアに興味をもって、今の職業に就いたようです。子どもたちへの声掛けもやさしく、教師になってからも、きつといい先生になっていったらと思うようになりました。写真は教務の先生と打ち合わせをしているところです。



頑張れ テニス部



教務の先生と打ち合わせをする高知新聞記者